



公益社団法人

和商同窓会会報



発行 和歌山市砂山南3丁目3-94 県立和歌山商業高等学校 和商会館内 TEL (073)436-6456

理事長 小川 武

校長 西上 嘉人

和商同窓会の皆様には、平素より、格別のご高配を賜っておりますことに厚く御礼を申し上げますとともに、西上嘉人校長先生をはじめ教職員の方々、PTAの皆様方の温かいご指導に併せて深謝申し上げます。



和商は、明治37年の開校、昭和23年の学制改革を経て、令和6年、創立120周年を迎えました。以来、36,000人の卒業生を輩出し、先輩諸氏は全国の各分野でご活躍であり、また、在校生の皆さんも文武両面にわたり輝かしい実績を挙げております。

「和商の生徒は礼儀作法がよく、元気がある」との話をよく聞きます。

こうした評判はひとえに諸先生方の、知力、そして人間力を磨く熱心な教育の賜物と敬意を表す次第です。

私たち同窓会も、創立120年を記念し、PTAと共にマーキュリー柄の校旗を寄贈させていただきましたが、今後とも、会員、役員が一体となって協力し合い、健全な教育、正しい学校運営に取り組んでまいりますので、どうかこれからも変わらぬご支援をお願い申し上げます。

結びに、皆様のご健勝を祈念するとともに、母校和商が150年、200年と素晴らしい伝統を継承し、発展しつづけることを願い、ご挨拶といたします。

令和6年4月1日に県立和歌山北高等学校より県立和歌山商業高等学校に着任いたしました、西上嘉人でございます。また、同窓会の皆様には、本校教育活動に格別のご支援、ご協力を賜わり厚く御礼申し上げます。



さて、今年は、商業教育140周年の年となり本校においても、県内唯一の商業高等学校であり、明治37年に創立され、本年度で120周年となる節目の年に着任いたしましたことに光栄に存じます。また、9月には120周年記念式典をおこない、同窓会、PATより校旗を新調して頂きましたことに深く感謝申し上げます。

本校は、平成20年に商業教育の専門性を高めるために、情報処理科、会計科、国際経済科の3学科を統合し、ビジネス創造学科を新しくスタートいたしました。各種検定の合格率、進路実現の向上に努めています。スポーツ、文化活動においても文武両道の伝統が受け継がれ多くの部活動で全国大会に出場、入賞、優勝を果たしています。

今後も本校の校訓、「真理、正義、勤労、礼節に重んじ、良き社会人、力強い社会人を育成する」とあります。今後も、教職員一丸となり、同窓会、PTA、企業、地域、大学等との連携を密にして和商の発展に努めてまいりますので、ご支援、ご鞭撻の程、どうぞ、よろしくお願いいたしまして、着任のご挨拶といたします。

祝 和歌山商業高等学校創立120周年


<https://washo-dosokai.net/>
<https://www.facebook.com/washo.graduate/>

令和6年度定期総会を開催

6月22日(土)、令和6年度定期総会を和商会館会議室で開催しました。



総会は、事前に選挙で選ばれた代議員が出席し、来賓として県立和歌山商業高等学校の西上校長、松井事務長に臨席いただき、前年度の事業報告・決算報告、今年度の事業計画案・予算案を承認しました。また、任期満了に伴う役員改選も行いました。

前年度は、収益事業の駐車場運営、公益事業として、奨学金、クラブ活動援助金、スペシャリスト養成事業を実施したほか、事務局経費、運営経費等の総額5,157,724円の決算を承認しました。さらに、今年度は前年に引き続き、奨学金、クラブ活動援助金、スペシャリスト養成事業を実施するほか、和商創立120周年記念事業として、校旗寄贈や新事業として、プレミアム会員制度の検討など、総額5,069,009円の予算案を計上し、承認を得ました。このほか、任期満了に伴う役員改選では、次の役員を選任しました。

役職名	卒業期	卒業	氏名
理事長	新 1	S27	小川 武
副理事長	新12	S38	多部 博司
副理事長	新14	S40	竹本 興次
事務局長	新27	S53	寺下 卓
理 事	新 7	S33	橋本 昭美
理 事	新14	S40	加納 潤子
理 事	新15	S41	日方 通弘
理 事	新23	S50	有本 昌和
理 事	新31	S57	真珠 雅之
理 事	新31	S57	東方 茂喜
理 事	新31	S57	山崎 和広
理 事	新37	S63	森 佐織
理 事	新24	S51	松本 芳之
理 事	新30	S56	中村 憲司
理 事	新52	H15	堀田 祐太
理 事	新58	H21	吉田 雄亮
監 事	新14	S40	松村 通子
監 事	新33	S59	山田 智之

全国競技大会出場

若き商業の



和商同窓会は、和歌山県の商業に関する学科を設置する高等学校に対し、公益事業として、全国競技大会に出場するクラブ(団体、個人)へ活動助成を行っています。

この競技大会は商業教育の一層の充実と振興を図り、商業を学ぶ生徒がそれぞれの技術を高めるため、毎年、開催されています。

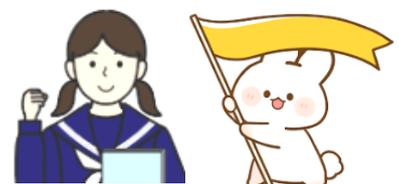
今年度、和商からは、第40回全国高等学校簿記競技大会(個人)、第71回全国高等学校ビジネス計算競技大会(団体)、第71回全国高等学校ワープロ競技大会(団体)、第36回全国高等学校情報処理競技大会(団体)と県代表として出場しました。



4名の学生に奨学金を支給

和歌山県内の商業に関する学科を設置する高等学校の生徒に対し、勉学の意思を有しながらも保護者の疾病、身体障害、その他特別な事情により学資支弁困難な場合、奨学金を支給しています。

今年度は、4月中旬に募集し、推薦のあった学生を審査。和商の生徒4名に給付奨学金を支給しています。



和歌山商業高等学校創立120周年記念式典

2024年9月18日、和歌山商業高等学校創立120周年記念式典は、体育館で全校生徒が集う中、盛大に開催されました。

式典では、吹奏楽部の演奏に合わせて校歌が斉唱されました。西上 嘉人 校長は「120年にわたる歴史と、支えていただいた皆様への感謝を述べるとともに、和歌山県内唯一の商業高校として、これからの未来に向けて、和商の伝統を守りつつ、さらなる成長を遂げていく」とあいさつ。



との連携を深め、さらなる発展を目指して、次の世代に向けた教育を提供しています。



続いて、公益社団法人和商同窓会の小川 武理事長は、和歌山商業高校のこれまでの功績と地域社会への貢献を称える祝辞を述べました。

120周年を記念して「和商同窓会」及び「PTA」から、45年ぶりに新調した校旗の贈呈が行われ、学校の新たな節目を象徴する象徴的な瞬間となりました。

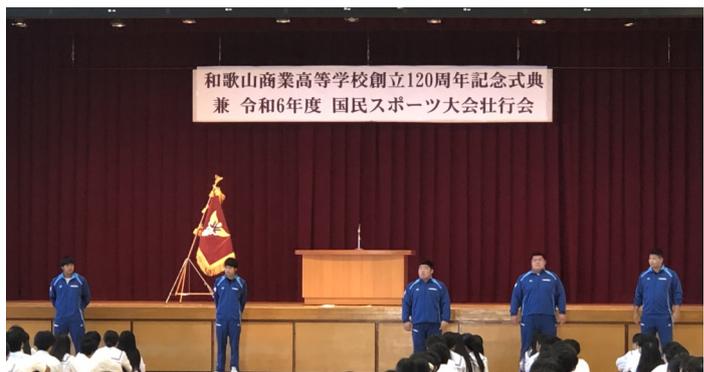
参加者全員が歴史と伝統を誇る当校の節目を祝い、記念の一日を胸に刻み、和歌山商業高等学校のさらなる飛躍を期待する式典となりました。



国民スポーツ大会の壮行会を開く

国民スポーツ大会へ和歌山県代表として、本校から出場する選手の皆さんを激励しました。

和歌山商業高校は、120年の歴史に誇りを持ちながらも、これからの未来を見据え、新たな商業教育のあり方を追求しています。地域



全国高校総体相撲競技 団体・個人ダブル優勝



令和6年度の全国高校総体(インターハイ)の相撲競技は、7月31日～8月2日に大分県宇佐市総合運動場相撲場で開催。和商は、63年ぶり6度目の団体優勝を成し遂げました。

決勝戦は、鳥取城北高校と対戦。3勝2敗で、逆転勝利しました。

和歌山商業 3 - 2 鳥取城北
花田 よりきり 西村○
小林 おしだし 加藤○
西出○ よりたおし 小林
中西○ おしだし 井上
山本○ よりたおし ムンフビルグリーン

個人戦 西出大毅君が優勝

決勝戦は、2年連続で本校の西出大毅君が優勝。決勝戦は埼玉栄高の鮫島輝君と対戦。「したてなげ」で優勝(高校横綱)を成し遂げました。



全国制覇を祝う会

同窓会は、全国高校総体相撲競技の63年ぶりの団体優勝、西出大毅君の2年連続個人優勝(高校横綱)達成の快挙を讃え、団体・個人ともに日本一、全国制覇を祝う会を開きました。



祝勝会は9月28日(土)、アバローム紀の国で多くの関係者、相撲部OBなどが出席しました。



冒頭、あいさつに立った小川武理事長は「和商の誇り、素晴らしい快挙を成し遂げた相撲部の皆さん、監督、部長、OBの方々、多くの関係者の皆さんに心から祝福します」と述べました。



祝勝会では、試合のビデオで優勝の瞬間を見るほか、監督、選手、マネージャーの紹介、スピーチなどがありました。また、多くの方々から、祝辞を頂き、全員で優勝を祝いました。



<https://youtu.be/-mDnMh73rAU>



ちなみに、本校の個人・団体W制覇は、1954年の中尾三郎(のちのメルボルン五輪レスリング日本代表)以来70年ぶりの快挙です。

令和6年度 全国高等学校総合体育大会
ありがとうを強さに変えて
北部九州総体 2024
 駆け上り夢の舞台へ 燃え上り若人の魂
 がんばろう! 北陸 ~能登半島地震からの復興を応援しています~



第49回 吹奏楽部 定期演奏会

吹奏楽部は、9月16日に和歌山城ホール大ホールで第49回定期演奏会をひらきました。

当日は、午後5時に開演。先生、生徒をはじめ、保護者やOB、一般市民の方々、多くの関係者が会場を埋め尽くしました。



挨拶する西上校長

演奏会は第1部のシンフォニックステージと第2部のポップスステージで構成され、全日本吹奏楽コンクールの課題曲「あんたがたどこさ」の主題による幻想曲の他、昭和アイドルコレクションvol2など、多くの曲を演奏。素晴らしいパフォーマンスで鑑賞者の皆さんを楽しませてくれました。



本校の吹奏楽部は昭和32年にブラスバンド部として創部。昭和32年ころに吹奏楽部に名称変更しました。平成7年には、田代敏紀先生が顧問として着任し、和歌山県の吹奏楽をリードするバンドとなりました。平成19年には、吉川好司先生が顧問として着任し、以後令和3年までの間に和歌山県吹奏楽コンクールにおいて31年連続金賞を受賞するとともに、計13回、和歌山県代表として関西吹奏楽コンクールに出場しました。令和4年からは現顧問の村田堅一先生が顧問に就任し、コンクールでは3年連続で和歌山県代表に選出されました。

部のスローガンとして、「One for All All For One」を掲げ、「1人はみんなのために」、「みんなは1人のために」をモットーに活動しています。



和歌山県立和歌山商業高等学校吹奏楽部 第49回 定期演奏会

日時 令和6年9月16日(月・祝)

開演 17:00(開場 16:30)
※ 入場無料・全席自由席

会場 和歌山城ホール 大ホール
(和歌山市七番町25番地の1)

第1部 シンフォニックステージ

2019年度
全日本吹奏楽コンクール課題曲
「あんたがたどこさ」の主題による幻想曲
吹奏楽のための第一組曲 他

第2部 ポップスステージ

昭和アイドルコレクションVOL2
「千と千尋の神隠し」ハイライト 他

お問い合わせ：和歌山県立和歌山商業高等学校吹奏楽部顧問 村田・清水 (073-424-2446)

祝 和商 創立 120周年 和商 吹奏楽部 第49回 定期演奏会



公益社団法人 和商同窓会は、全ての卒業生で組織する同窓会
商業教育の充実と母校の発展を応援します。

- 奨学金の支給事業
- クラブ活動の助成
- 商業教育活動の支援
- 公開講座の実施

がんばれ!!
和商生

【商業科】

第18回

商業教育フェスタ2024を開催

10月26日土曜日、和歌山市駅前広場で開催しました。

当日は、雨天のため、オープニングに予定していました吹奏楽部とバトン部の出演は残念ながら中止となりましたが、西上嘉人校長のあいさつで幕を開きました。



県内の商業科を設置する高校、農業科や工業科を設置する高校生が販売実習を行いました。

この商業フェスタは、NPO法人和歌山県商業教育研究会が主催。公益社団法人和商同窓会の協催で、「開かれた商業教育への挑戦」をスローガンに毎年、行っており、今回は第18回目。

高校生による模擬店では、各校で企画したご当地商品など、会場を訪れた買い物客に販売実習しました。

No	学校名	取扱商品
1	神島高等学校	梅あられ 梅ぼし星 梅やきとり
2	新翔高等学校	新翔さんずボン酢 新翔まぐろ缶 新翔ひのきコースター
3	市立和歌山高等学校	市高まんじゅう 市高タオル 市高クリアファイル
4	貴志川高等学校	和歌山電鐵たまちゃんグッズ 等
5	県立和歌山高等学校	手作りお菓子 ハロウィンパン ぶるぶる娘キャンディー
6	和歌山東高等学校	オリジナルパン
7	笠田高等学校	あられ・せんべい はちみつ 高野漬
8	和歌山工業高等学校	コースター、栓抜き、椅子、ベンチ木材の端材
9	和歌山商業高等学校	お菓子 アイス ジュース グッズ等
10	箕島高等学校	稲むら最中 ピザトースト うめみかんジュース
11	和歌山商業高等学校	スイーツ
12	紀北農芸高等学校	ジャム各種 あんぼ柿 野菜各種
13	紀央館高等学校	釣り鐘まんじゅう しらす丼

このほか、和歌山市駅前マルシェの会のキッチンカーや高校生パフォーマンスショーなど楽しいイベントが行われました。



10/26(土) 10:30~15:00
 会場:和歌山市駅前広場
 同時開催:和歌山市駅前マルシェ

オープニング 高校生による販売と模擬店
 和歌山商業高等学校 吹奏楽部 笠田 市立和歌山 貴志川 県立和歌山
 和歌山商業高等学校 バトン部 和歌山東 和歌山商業 箕島 紀央館
 神島 新翔 和歌山工業 紀北農芸

～開かれた商業教育への挑戦～
第18回 商業教育フェスタ2024
 Commercial Education Festival
 ～Let's go to 和歌山の学園祭～

和歌山市駅前マルシェの会 きいちゃんも来るよ!
 人気キッチンカー 5台
 ハンドメイド他 7店
 モルック体験会(予定)

その他楽しいイベント
 高校生パフォーマンスショー
 (和歌山市民図書館屋上芝生広場) 10:00~12:00
 射的・スーパーボールすくい 10:30~14:30
 お菓子まき 14:00~14:30
 きいちゃんとじゃんけん大会 10:30~ 12:00~ 14:00~

主催 NPO法人和歌山県商業教育研究会
 協催 公益社団法人和商同窓会
 後援 和歌山県産業教育振興会 和歌山県教育委員会 和歌山市教育委員会
 株式会社テレビ和歌山 株式会社和歌山放送 わかやま新報 和歌山県立和歌山商業高等学校
 ニュース和歌山株式会社 株式会社和歌山リビング新聞社

【お問い合わせ】
 和歌山県立和歌山商業高等学校
 073-424-2446 (大園・木部)



新40期卒業        

西口文也氏(埼玉西武ライオンズ監督)が 12月14日に本校を訪問

本校卒業生の西口文也さんは、卒業後、立正大学を経て、1995年にドラフト3位で西武ライオンズに入団。投手として、西武ライオンズのエースとして、最優秀選手や最多勝利投手、沢村賞など、数多くの成績、タイトルを獲得し、2015年に21年間の現役選手を終え、引退。引退後は、二軍投手コーチ、一軍投手コーチなどを務め、2022年からはファーム監督に就任。2025年から、埼玉西武ライオンズの監督に就任することとなりました。



現役時代は1995年から2015年までの21年間にわたりライオンズ一筋でプレー。通算182勝を成し遂げました。キレの良いスライダーを投げ分け、最多奪三振投手や開幕投手を務め、無四球完封勝利の準完全試合として、幻の完全試合、2度のノーヒットノーラン未遂などがあります。松坂大輔投手とともにライオンズの黄金時代を築きました。

今回の本校訪問は、シーズンオフの帰郷に合わせて、実現したもので、硬式野球部OB会との懇談会や生徒による歓迎セレモニー、校長室での懇談など、在学当時の話で盛り上がりました。



野球部OB会役員の方々と

西口さんは「母校の名に恥じないように、頑張ります。チームの応援もよろしくお願いします」と述べられました。

同窓会からは、小川 武理事長が監督就任の祝辞を述べ、来シーズンに向けて激励しました。なお、同窓会からは、PTAとともにお祝いと球団へのみかんを差し入れました。



体育祭、文化祭が大成功！

令和6年度の体育祭が、10月17日(木)、和歌山ビッグホエールで盛大に開催されました。



大会テーマは「ビッグホエールでBIGにほえ〜る」(3年6組)で、生徒たちの熱い闘志と仲間との絆が輝いた一日となりました。

本年度は3学年縦割りのチーム対抗戦で行いました。熱戦の結果、チーム1組(3年1組・2年1組・1年1組)が見事優勝を果たしました。



文化祭2024

～熱気と笑顔あふれる2日間～

文化祭2024は、10月24日、25日に行われ、大盛況のうちに終了しました。



今年のテーマは、3年7組発案の「全和商生 主役化計画」で、一人ひとりが主役となるように、クラスやクラブで創意工夫を凝らした取り組みを行いました。

- ・ステージ部門 (邦楽部、合唱部、吹奏楽部、演劇部) ・クラス展示、模擬店
- ・文化部 (書道部、美術部、写真部、華道部、コンピュータ部、図書部)、ろう学校の作品展示
- ・特別発表の手話コース
- ・有志パフォーマンス

各クラス、部活動が準備に精一杯取り組んだ成果が発揮され、会場には笑顔と笑い声が溢れていました。

生徒一人ひとりが、文化祭を通して成長し、新たな経験を積むことができました。

和歌山県立和歌山商業高等学校校歌

太田英治 作詞
片山颯太郎 作曲

ほがらかに リズミックに (♩=約104)

おもいでは - かほるかぜ - か
ほる みどりの かぜ-にのせて
こうじの - は とてり-はゆるもの
あゝ ぼこう ひとみはうるむ
せいしゅんじゅう あつめてこゝに
わこうど わ-れらの
ほこりに い き ん -

作詞 太田英治
作曲 片山颯太郎

- 思い出は かほる風
かほるみどりの風にのせて
柑子の葉と照り映ゆるもの
あゝ母校 瞳はうるむ
青春自由あつめてこゝに
若人我等のほこりにいきん
- あこがれは たぎる黒潮
たぎるうしおのしぶきにのせて
息吹く鯨とさきがけゆくもの
あゝ母校 いのち高鳴る
青春自由あつめてこゝに
若人我等の理想はもえん
- よろこびは 湧ける雲
わくむらさきの雲にのせて
招く商神と天かけゆくもの
あゝ母校 世紀は微笑む
青春自由あつめてこゝに
若人我等の歴史をとめん



公益社団法人 和商同窓会

所在地 〒640-8272 和歌山市砂山南三丁目3番94号

和歌山県立和歌山商業高等学校 和商会館内

電話番号 073-436-6456

URL <https://washo-dosokai.net/>

<https://www.facebook.com/washo.graduate/>

